



TITLE:

Office365 への移行と認証連携事例 の評価

AUTHOR(S):

上田, 浩; 古村, 隆明; 石井, 良和; 外村, 孝一郎; 植木,
徹

CITATION:

上田, 浩 ...[et al]. Office365 への移行と認証連携事例の評価. 2013

ISSUE DATE:

2013-12-18

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/179618>

RIGHT:

Office365 への移行と 認証連携事例の評価

上田 浩¹, 古村 隆明²,
石井 良和³, 外村 孝一郎³, 植木 徹³

¹ 京都大学 学術情報メディアセンター, ² 京都大学 情報環境機構, ³ 京都大学 情報部

2013 年 12 月 18 日



今日のゴール

京都大学では 2013 年 8 月 19 日から 20 日で、学生用メールシステムの Live@edu から Office365 への移行を、8 月 26 日に Office365 の Shibboleth 認証連携を完了した。本講演では、移行内容の概要と Shibboleth 連携を実現するためのシステム開発、Office365 の評価、今後の展望と課題を述べる。

Office365 への移行と Shibboleth 認証連携を同時に行った事例報告

アウトライン

- 1 京都大学 Office365:KUMOI の概要
- 2 Office365 への移行と Shibboleth 連携の評価
- 3 おわりに

アウトライン

- 1 京都大学 Office365:KUMOI の概要
- 2 Office365 への移行と Shibboleth 連携の評価
- 3 おわりに

KUMOI?



Kyoto University Mail clOud Interface

略して「雲居」と読みます。雲居には「(雲の) 遥か向こう隔たったところ」という意味があるそうです。京都大学の学生・教員の皆さんに学問の更なる高みを目指して欲しいという願いを込めて「KUMOI-雲居-」という愛称を提案します。ちなみに新しいメールシステムはクラウドサービスとして提供されていますが、このクラウドも「雲の向こう側」が由来ですね

歴史と利用状況

オンプレからクラウドへ

2002 年 3 月 Web メールサービス開始
(Active!Mail)

2007 年 3 月 DEEPMail に刷新

2011 年 12 月 Live@edu サービスイン, Live ID のみ

2012 年 2 月 教育用コンピュータシステム更新,
メールシステムはレンタルから外れる

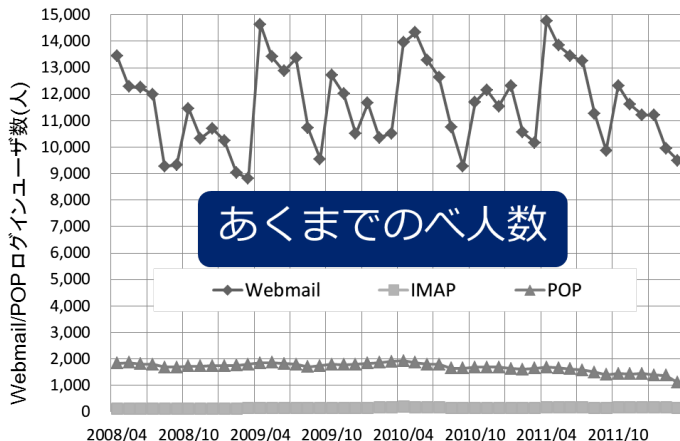
2012 年 3 月 SSO Toolkit による SSO 開始

2013 年 8 月 Office365 への移行, Shibboleth による
SSO 開始

2013 年 12 月 Office365 サービスアップグレード

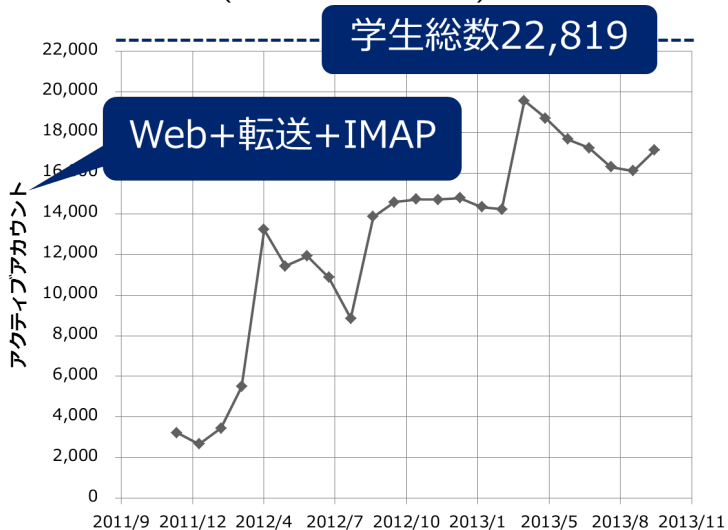
歴史と利用状況

オンプレ DEEPMail(2011 年 12 月まで)

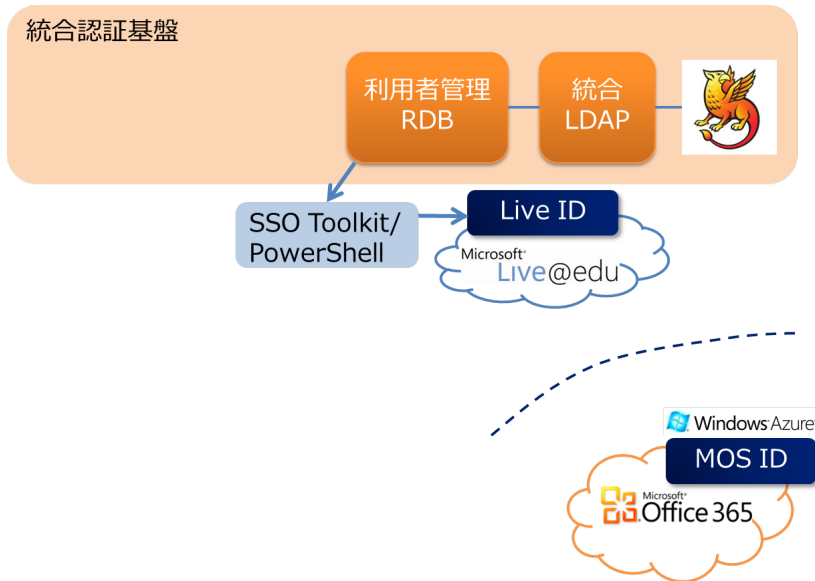


歴史と利用状況

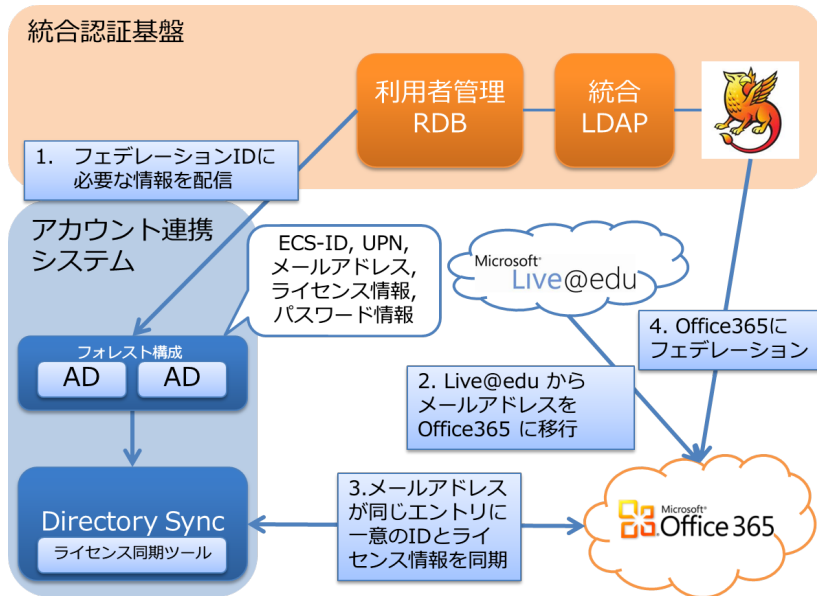
Microsoft 採用 (2011 年 12 月～)



Office365 への移行＝認証基盤の移行



Office365 への移行＝認証基盤の移行



ハードルをクリアするために

移行プロジェクト

2012 年 7 月 システム検討開始

2012 年 10 月 AD によるフェデレーション ID 構成
に決定

2013 年 3 月 アカウント連携システム構築完了

2013 年 6 月 17 日 1 回目リハーサル

- 10,000 アカウント制限のテナント

2013 年 7 月 5 日 2 回目リハーサル

- 35,000 アカウントで 29 時間

2013 年 8 月 19 日 本番移行

- 35,000 アカウントで 6 時間

デモ

The screenshot shows the Office 365 web interface for user ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp. The left sidebar shows the '新しいメール' (New Mail) button and a list of folders including '受信トレイ' (Inbox), '下書き [11]' (Drafts), '送信済みアイテム' (Sent Items), '削除済みアイテム 1' (Deleted Items), and a list of years from 2011 to 2019. The main content area shows the 'ライセンス' (Licenses) page for the user. The page title is 'ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp'. Below the title are tabs for '詳細' (Details), '設定' (Settings), 'ライセンス' (Licenses), and 'その他' (Other). The 'ライセンス' tab is selected, showing a list of licenses. The first license is 'Exchange Online (プラン 1) 児 45,837 ライセンス中 45,804 ライセンスが使用可能 童/学生用' (Exchange Online (Plan 1) Child 45,837 licenses, 45,804 licenses available for use, Child/Student use). The second license is 'Microsoft Office 365 プラン A2 児 45,000 ライセンス中 8,914 ライセンスが使用可能 童/学生用' (Microsoft Office 365 Plan A2 Child 45,000 licenses, 8,914 licenses available for use, Child/Student use). Below these are three checkboxes: 'Office Web Apps with SharePoint 教育機関用' (Office Web Apps with SharePoint for Education), 'Lync Online (プラン 2)' (Lync Online (Plan 2)), and 'SharePoint プラン 1 教育機関用' (SharePoint Plan 1 for Education). The 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox is checked. A callout box points to the 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox, stating '無償のプランA2で Exchange Online (プラン1) のみライセンス割り当て' (License assignment only for Exchange Online (Plan 1) with the free Plan A2). Another callout box points to the 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox, stating '性.名.数字2英字1で自动生成' (Automatically generated with 1 alphanumeric character, 2 digits, and name and surname). A third callout box points to the 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox, stating 'ユーザプリンシパル名(変更不可)' (User principal name (immutable)). A fourth callout box points to the 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox, stating '(Shibboleth環境では) 実質的には意味なし' (In Shibboleth environment, it is essentially meaningless). A fifth callout box points to the 'Exchange Online (プラン 1)' checkbox, stating 'さまざまなライセンス オプションを比較する' (Compare various license options).

Office 365 Outlook 予定表 People ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp

新しいメール

メールとユーザーの検索

性.名.数字2英字1で自动生成

ユーザプリンシパル名(変更不可)

ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp

詳細 | 設定 | ライセンス | その他

ライセンスの割り当て

☐ Exchange Online (プラン 1) 児 45,837 ライセンス中 45,804 ライセンスが使用可能 童/学生用

☒ Microsoft Office 365 プラン A2 児 45,000 ライセンス中 8,914 ライセンスが使用可能 童/学生用

☐ Office Web Apps with SharePoint 教育機関用

☐ Lync Online (プラン 2)

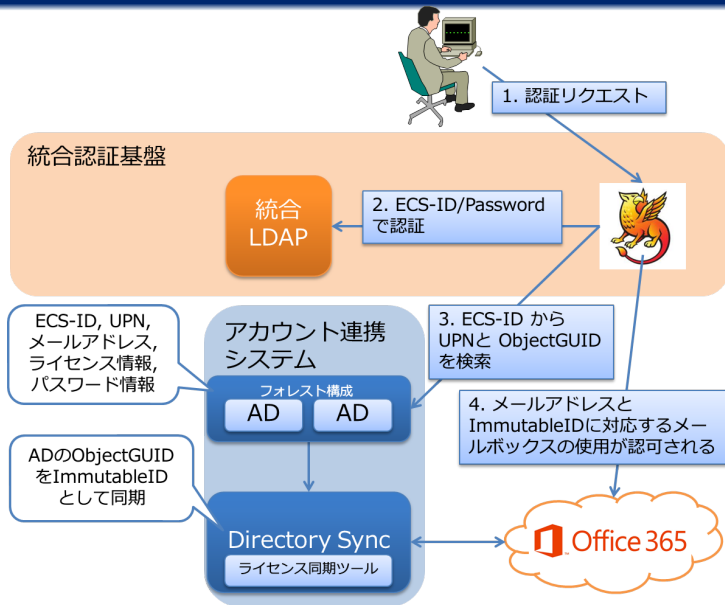
☐ SharePoint プラン 1 教育機関用

☒ Exchange Online (プラン 1)

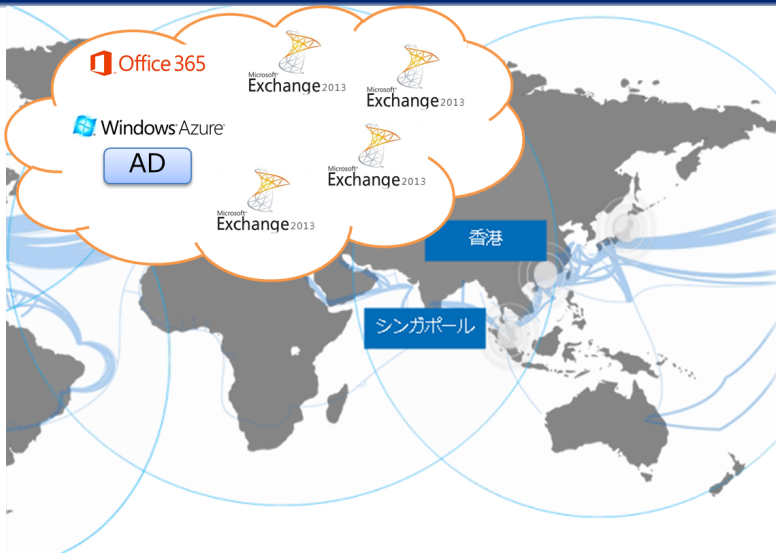
さまざまなライセンス オプションを比較する

(Shibboleth環境では) 実質的には意味なし

システム構成



システム構成



アウトライン

- 1 京都大学 Office365:KUMOI の概要
- 2 Office365 への移行と Shibboleth 連携の評価
- 3 おわりに

クラウド間の認証基盤の移行

メール配送そのものは停止しなかった

	状態	アクセスするURL	注意点
8/19(月) 16:00	システム更新前	http://mail.st.kyoto-u.ac.jp	<ul style="list-style-type: none">・通常のKUMOIのログイン画面が表示されます・ECS-IDとパスワードでログインしてください
	システム更新中	http://mail.st.kyoto-u.ac.jp	<ul style="list-style-type: none">・通常のKUMOIのログイン画面が表示されます・ECS-IDとパスワードでログインしてください・ログインできない場合はもう1つのURLからログインして下さい
8/26(月) 12:00	システム更新中	http://mail.office365.com/	<ul style="list-style-type: none">・Office365と表示されたログイン画面が表示されます・メールアドレスとパスワードでログインしてください・ログインできない場合はもう1つのURLからログインして下さい
	システム更新後	http://mail.st.kyoto-u.ac.jp	<ul style="list-style-type: none">・「学認」と表示されたログイン画面が表示されます・ECS-IDとパスワードでログインしてください

フェデレーションIDとクラウドID

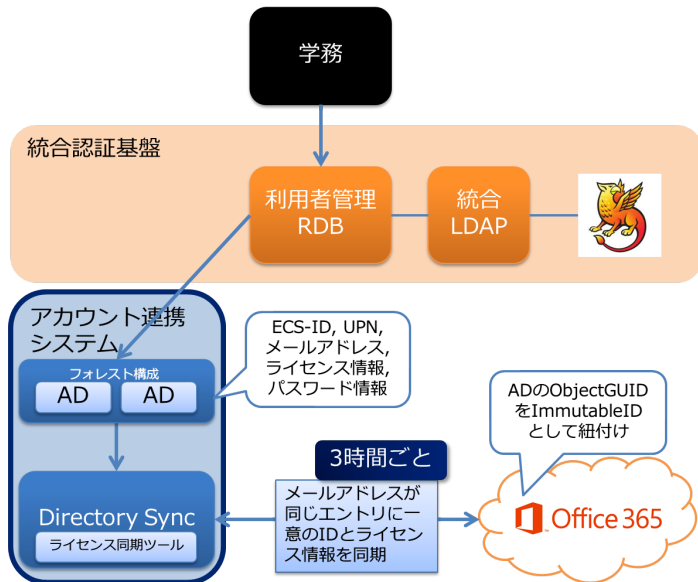
Shibboleth サポート はふんいきだけ？

フェデレーションID Azure AD との “同期”

- AD&有償SI必須
- IDをクラウドに出さないポリシーは泣きを見る(後述)
- ライセンス割り当ては手動のみ(!)
 - ライセンス同期ツールを含め構築

クラウドID(Microsoft Online ID) Azure AD 上のアカウント

フェデレーションIDとクラウドID



SPAM 対策からの解放

- EOP (Endpoint Outlook Protection) によるチェックは安心できる
- 勝手に削除されるファイル一覧 (随時更新¹)

exe, ade, bas, bat, chm, cmd, com, crt, hlp, hta, ins, isp, jse, lnk, mde, mda, mdt, mdw, mdz, msc, msh, msi, msp, mst, pcd, pif, reg, scr, sct, shb, shs, url, vbe, vbs, wsc, wsf, wsh, app, cpl, csh, fxp, inf, ksh, mdb, ops, prf, prg, scf, xsl, ht, zi, vb, js, cer, der, pwl

¹<http://blog.o365mvp.com/o365/>

From 変更可能

オプション

アカウント

メールの整理

サイト メールボックス

設定

電話

ブロックまたは許可

アプリ

マイ アカウント 接続されているアカウント

複数のメール アカウントがあり、すべてのメールを 1 か所で操作したい場
送するには、以下の転送を設定します。どのアドレスから電子メールを送
す。

Outlook Web App アカウントを他の電子メール アカウントに接続する
用して接続先のアカウントからメールを送受信できます。



アカウント名	状態	アクション
ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp	OK	
uep	OK	

ここに何もなければ
接続成功

既定の返信アドレス

送信する各メッセージに対して同じ差出人アドレスを使用する場合は、下でそのアドレスを選択します。受信したメッセージの宛先アドレス
を使用して返信する場合は、[自動] を選択します。

自動

送信 破棄 挿入 ...

差出人 ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp

ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp

ueda.hiroshi.77w@st.kyoto-u.ac.jp

uep

件名:

ブラウザ/プラグイン問題

Outlook Web App と相性が悪い組み合わせ

- FastestFox プラグイン



FastestFox - Browse Faster 5.2.1

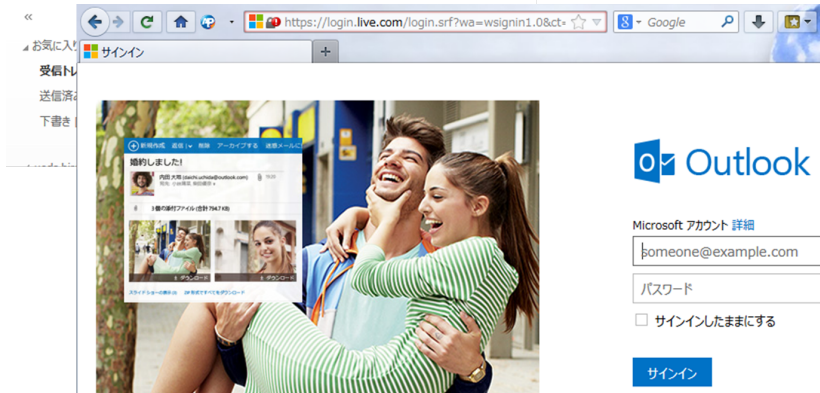
作者: [yongqli](#)

Save time by speeding up repetitive tasks. Get faster, parallelized downloads, see definitions, auto-load the next page, improve searching, and more. FastestFox will dramatically enhance your productivity!

注目のアドオン

- Skype プラグイン + Google Chrome
- Windows XP + Google Chrome
- Windows XP + IE8 (New!)

ブックマーク問題

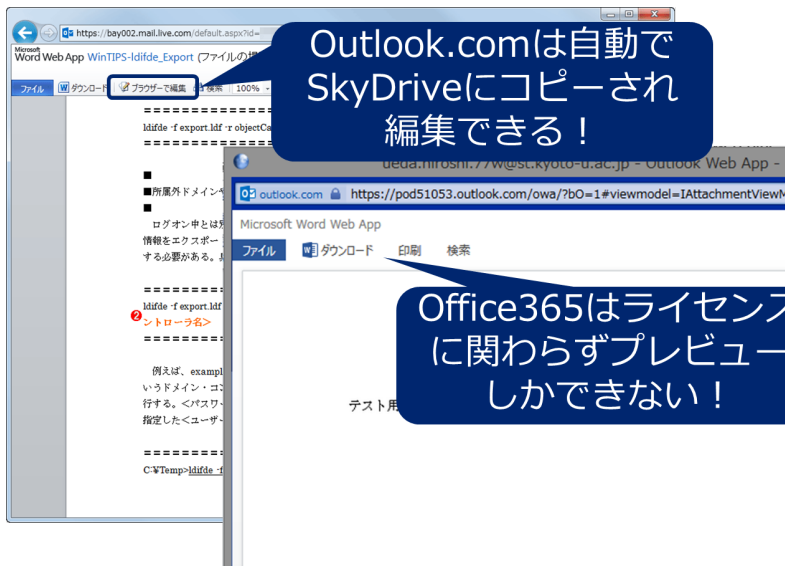


https://outlook.office365.com/owa/ のときも…

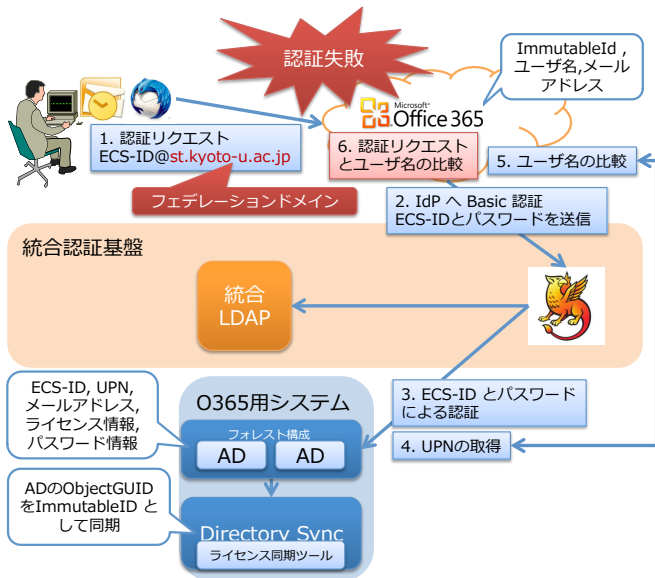
Live@edu からダウングレード



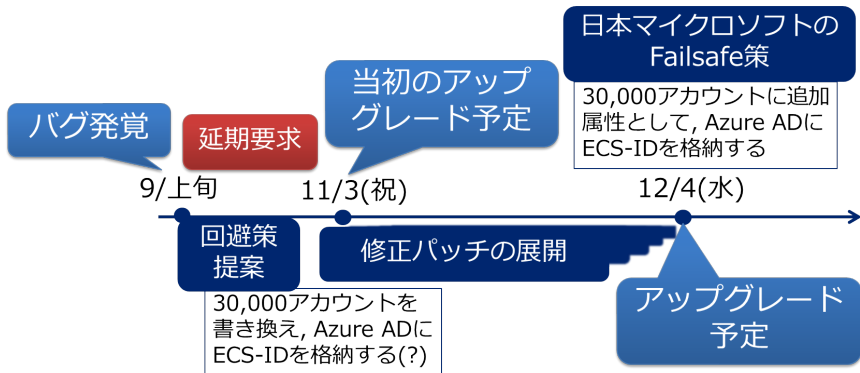
Outlook.com より低機能



サービスアップグレードが祭りに



サービスアップグレードが祭りに



- 皮肉にも Failsafe 策が有効 (12/17 現在未解決)
- UPN が不定タイミングで書き変わるという新たな不具合発生中←イマココ!

残念ながら


プレミアムサポート契約必須としか思えない

- 専任 Technical Assistant Manager が本学環境/経緯を把握した上でサポート
- 年間○○○○○千円でいど

課題がスタック
されていく...

ユーザの声



 フォロー

KUMOIのOffice365移行、シングルサインオン
はいいけど(僕はあまりメリットない)、SkyDriveが
リンクされなくなった。僕はhotmailで使ってるか
ら都合がいいけど、ECS-IDで使ってる人はめん
どくなりそう iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/ma

...

 返信  リツイート  お気に入りに登録  その他

1

件のリツイート



2013年9月3日 - 5:26

アウトライン

- 1 京都大学 Office365:KUMOI の概要
- 2 Office365 への移行と Shibboleth 連携の評価
- 3 おわりに


Still Office365?

“進軍より撤退の方が難しい”




ML を開設しました

カイゼンを勝ち取るため皆で団結しましょう！



+浩さん






共有

グループ

新規トピック



すべて既読にする

操作

フィルタ



マイグループ

ホーム

スター付き

お気に入り

グループのスター アイコンをクリックして、お気に入りに追加します

最近表示したフォーラム

Mahara-Users

最近の検索

o365edu

プライバシー - 利用規約

Office365 Education 限定公開で共有

0 件中 0 件のトピック ☆

管理 · メンバー · このフォーラムについて

ようこそ Office365 Education メーリングリストへ！

クラウド型メールサービスとして一定のシェアを上げているOffice365ですが、大学などに導入する場合には企業との文化の違いなど様々なハマリポイントがあります。またマイクロソフトのデータセンター自体、今だに信頼できるとは言い難い状態です。このMLでは大学など教育研究機関におけるOffice365についてディスカッションします。

- Office365 Education の導入を検討している
- 導入が決まり運用前に色々聞きたいことがある
- 運用しているが困っていることがある

このメーリングリストは上記にあてはまるOffice365 Education利用可能機関の方限定です。お気軽に参加申請してください。

ウェルカム メッセージを編集する ウェルカム メッセージを消去する

このグループにはトピックがありません

ML を開設しました

o365edu@googlegroups.com

The image shows a screenshot of the Google Groups interface for the group 'Office365 Education'. The page includes a Google search bar at the top, navigation links like 'グループ' (Group), 'マイグループ' (My Groups), 'ホーム' (Home), and 'スター付き' (Starred). The main content area shows the group name 'Office365 Education' with the status '限定公開で共有' (Limited public sharing) and '0 件中 0 件のトピック' (0 topics). A large, dark blue, tilted rectangular overlay with white Japanese text '当てつけではありません' (This is not a trick) is placed over the center of the page. At the bottom, there is a 'ウェルカム' (Welcome) message box and a note stating 'このグループにはトピックがありません' (There are no topics in this group).

Google

トピックを検索

+浩さん

共有

グループ

新規トピック

すべて既読にする

操作

フィルタ

マイグループ

ホーム

スター付き

Office365 Education 限定公開で共有

0 件中 0 件のトピック ☆

管理 · メンバー · このフォーラムについて

ようこそ Office365 Education

お気に入り

グループのトピックをグループに入りに追加

最近表示した

Mahara-Use

最近の検索

o365edu

プライバシー · 利用規約

ウェルカム メッセージを編集する ウェルカム メッセージを消去する

このグループにはトピックがありません

当てつけではありません

本日の資料は

公開しています

KURENAI



アウトライン

- 1 京都大学 Office365:KUMOI の概要
- 2 Office365 への移行と Shibboleth 連携の評価
- 3 おわりに